



地域みんなを守るボランティアの心

交通安全指導隊OBがボランティアを結成 子どもたちの安全を (三本木)

6月10日、旧三本木町の前交通指導隊長佐藤俊一さんの呼び掛けに応えた通指導隊OBの9人で、「三本木交通安全ボランティア(会長遠藤隆由さん)」を発足させました。三本木交通安全ボランティアはそろいのオレンジ色のベストと青いベレー帽が目印です。佐藤さんたちは、これまでの経験を生かし、地域内における交通事故の減少、市民の交通安全意識の向上を目的に活動を展開していきます。

6月14日には、最初の活動として三本木小学校児童の下校時に子どもたちを引率し、安全な下校を指導しました。



自然を守る
心をはぐくむ

県内各地にシナイモツゴを放流 広がれ自然環境保全の輪 (鹿島台)

絶滅危惧種の希少魚シナイモツゴの保護・繁殖を通して、昔ながらの自然環境を保全し、そのノウハウをまちづくりに生かそうと活動している鹿島台のNPO法人シナイモツゴ郷の会。県内の小学校や個人から、シナイモツゴの里親を募って卵から成魚に育ててもらい、池干しして食害魚ブラックバスがいないことが確認できたため池などに放流しています。今では着実に数も増え、生息域も広がっています。同会では随時里親を募集しながら環境保全の輪を広げていき、一緒に活動してくれる会員も募集しています。



本番さながらの倒壊家屋救出訓練 (田尻)

市民・行政が一体となった総合防災訓練 宮城県沖地震に備え (古川・田尻)

「県民防災の日」前日の6月11日、古川地域と田尻地域で「6.12 総合防災訓練」が行われました。田尻地域では午前9時30分のサイレンを合図に地域の皆さんが沼部公民館に一齐に避難し、消防署員の指導を受けながら、地元消防団、婦人防火クラブ員とともに初期消火訓練や応急救護・搬送訓練、煙中避難訓練などに参加しました。下高野自主防災組織と富岡自主防



子どもたちも真剣に消火器訓練 (古川)

災組織による倒壊家屋救出訓練も行われ、近所の人が被災したらどのように助け合うのか、本番さながらに訓練を行っていました。古川地域では古川第四小学校を会場に、地域住民や行政、子どもたちも参加しての大規模な総合防災訓練が行われました。近い将来、高い確率で発生が予想される宮城県沖地震に備え、参加した皆さんは真剣に取り組んでいました。



年代を超えて
スポーツを楽しむ

まつやま 2006 スポーツフェスティバル スポーツでさわやかな汗の交流 (松山)

6月18日、松山B&G海洋センターなどを会場に「まつやま 2006 スポーツフェスティバル」が開催されました。今回は、ティーボール、家庭バレーボール、グラウンドゴルフの3種目に、子どもから高齢者まで多くの皆さんが参加しました。幅広い年代の方々が同じ種目で心地よい汗を流し、スポーツを通して交流を深めました。

【大会結果】※優勝のみ [ティーボール] 上野行政区チーム、[家庭バレーボール] 新田行政区チーム、[グラウンドゴルフ] 一般の部 大崎博さん・ジュニアの部 小島希望さん・シニアの部 庄司毅さん



楽しいミュージカルに
笑顔いっぱい!

みんなでワッハッハコンサート みんなで元気にワッハッハ (古川)

6月12日、古川地域の敷玉地区公民館を会場に、「みんなでワッハッハコンサート」が行われ、仙台を中心に全国規模で活動するミュージカル集団「おむらいす」による「ヘンゼルとグレーテルのマジカルミステリーツアー」と題したミュージカルが上演されました。子育て真っ最中のお母さんと子どもたちに楽しいひと時を過ごしてもらおうという企画で、130人ほどの親子が観劇しました。元気あふれる歌や踊り、子どもたちとの掛け合いなど、ミュージカルの楽しさを存分に味わっていました。



魅力的な笑顔で大崎市をPR

2006 ミスこけし決定!! 大崎市を全国にPRします (鳴子温泉)

6月15日、「2006 ミスこけしコンテスト」の最終審査が鳴子温泉地域のホテルを会場に開催されました。108人の応募者から、書類審査・第1次審査を通過した15人が最終審査に臨み、厳正な審査の結果、第14代ミスこけしに鈴木雪絵さん(富谷町:写真右)と崎広さやかさん(仙台市:写真左)が選ばれました。今後2年間、ミスこけしの二人には、大崎市・鳴子温泉郷・宮城県のPRのために、市内はもちろん、県内外でもさまざまなイベントなどに参加していただき、大いに活躍していただきます。



凛とした立居振舞
を学ぶ

大蔵流狂言方を講師に「狂言教室」 日本の伝統に触れる (岩出山)

6月10日、岩出山地域のスコールハウスを会場に、「狂言教室」が行われました。旧岩出山町で平成3年から行われている講座で、今回は市内の10人の女性が参加。8月まで6回受講し、最終的にはオリジナルの新作発表を目指します。この日は、狂言の最も古い流派である大蔵流から能楽師大蔵流狂言方大蔵干太郎さんを講師に迎え、能楽の歴史や楽しみ方などを学んだ後、発声や立居振舞の練習を行いました。大蔵さんの腹の底から響かせる本物の謡に、今後の自分たちの上達を期待しているようでした。